

トヨタ JPNタク

# 全国受注総数 4802台に

上級グレード79%

車色「深藍」77%

トヨタ自動車の新型タクシー専用車「JAPANタクシー」(JPN TAXI)の全国の受注総数は4802台で、昨年10月23日の発売以来、各月約700台のペースで推移していることが10日、分かった。上級グレードの「匠」が79%を占め、車色は「深藍」が77%となっている。同社の木原哲郎・トヨタコンパクトカーカンパニーTC製品企画2P主幹が、全国ハイヤー・タクシー連合会の「ホワイト」10%、車色はほかに「ブラック」が13%、「ホワイト」が10%

2020年東京五輪パラリンピックのエンブレムが入った深藍の車両は、全体の51%を占める。オプションでは「パーキングサポートブレーキ」が93%と大半の事業者に選択されて

いる。スペアタイヤは58%、寒冷地仕様14%、車高アップパッケージ11%。東京都断トツ愛知など続く

都道府県別の受注数は、東京が最多の2131台。構成比43%。次いで愛知461台、千葉250台、北海道(札幌)219台、神奈川県(札幌)219台、神奈川192台、沖縄171台、京都159台、大阪123台、福岡114台、静岡96台。大都市圏に加え、観光地やユニバーサルデザ

イン(UD)車両導入費補助金交付地域が目立つ。利用者がドライバーから「高級感がある」「乗降しやすく、窓が大きくて景色が見えやすい」「静かで燃費が良い」など高く評価されているという。一方、「車いすの乗降に時間がかかる」「料金トレイの位置が高、お釣りを渡しにく

「車いすの乗降に時間がかかる」「料金トレイの位置が高、お釣りを渡しにくい」「運転席周りにもっと収納スペースを」「リアワイパーに間欠機能がほしい」といった改善点も寄せられているようだ。



①各地から集まった委員が乗降問題を活発に議論した。立って発言する中川タクシー(名古屋市の石川会長)②トヨタは地下駐車場に車両を持ち込み、実演した(10日、東京・市ヶ谷)

## 「乗降介助料」検討指針を JPNタク 車いす問題で議論

連送委 ク送 タ輸 タケ

全国ハイヤー・タクシー連合会は10日、東京・市ヶ谷の自動車会館で「乗降介助料」が車いす利用者

の乗降に時間がかかる問題を開催、トヨタ「JAPANタクシー」が車いす利用者賛否分かれる「乗降介助料

の乗降に時間がかかる問題を開催、トヨタ「JAPANタクシー」が車いす利用者賛否分かれる「乗降介助料

の乗降に時間がかかる問題を開催、トヨタ「JAPANタクシー」が車いす利用者賛否分かれる「乗降介助料

### JPNタクめぐり 意見さまざま

JPNタクシーをめぐる主な発言は次の通り。

石川優・中川タクシー会長(愛知、副委員長) 3月に開いた身体障害者団体との体験・意見交換会で、乗降に時間がかかり、このままではドライバーが乗りたがらなくなると伝えた。

明野真久・共和タクシー社長(埼玉) 料金の話はなかなかまとまらない。全タク連から指針として金額を出してもらえれば各県で話しやすい。少しでも増収になるなら、ドライバーも

立花徳久・文化タクシー社長(岩手) 積雪時は毎時に15分ほど道をふさいでしまつ。駐車違反になるのか。近くに乗降できるスペースがないことで乗車を断った場合、乗車拒否に当たるのか。

漢委員長(大分シティタクシー社長) 日産「NV200」は後ろ乗車でストッパーが付いており、何かの拍子でドライバーが車い

一定に理解は得られたが、各社で料金を統一してほしいと要望があった。

研究を受けてくれる。

狭いすから手を離しても止まる。JPNタクシーにはストッパーがなく、パワーが必要。高齢者や女性の乗務員には厳しい。道路交通法違反になるかどうか、警察庁に確認する。

町田栄一郎・三幸自動車社長(東京、副委員長) 病院の乗り場や自宅にスロープを用意してもらえば、乗務員がスロープを組み立てる時間が省略できる。

研究を受けてくれる。

狭いすから手を離しても止まる。JPNタクシーにはストッパーがなく、パワーが必要。高齢者や女性の乗務員には厳しい。道路交通法違反になるかどうか、警察庁に確認する。

町田栄一郎・三幸自動車社長(東京、副委員長) 病院の乗り場や自宅にスロープを用意してもらえば、乗務員がスロープを組み立てる時間が省略できる。

狭いすから手を離しても止まる。JPNタクシーにはストッパーがなく、パワーが必要。高齢者や女性の乗務員には厳しい。道路交通法違反になるかどうか、警察庁に確認する。

町田栄一郎・三幸自動車社長(東京、副委員長) 病院の乗り場や自宅にスロープを用意してもらえば、乗務員がスロープを組み立てる時間が省略できる。